

いちご栽培管理 (R7.11.)

(有) 丸 富

10 月前半は残暑厳しく、真夏日が続く、腋(二番)花房の花芽分化が遅れた。前線を伴った低気圧が通過し、一部で災害を生じる豪雨が発生した。高温の為、病害の発生が続いた。後半は急に寒くなって秋になった。

害虫対策

近日点の満月頃は害虫の発生が多いので、ハウス周辺の環境変化にも注意して害虫の発生状況の観察を行う。

害虫の繁殖抑制に**バイオアクトTS 50～100 cc／10a**を5～7日毎に灌水、散水する。

害虫飛び込み抑制に、防除時、又は葉面散布時に**バイオアクトTS 2,000～3,000 倍**を混用する。

根張り対策

各花房の花芽分化後は細胞分裂期なので、根張りとは細胞分裂を促進するように、発根剤を灌水する。

根張り促進に**発根力 1ℓ(又は、天地の恵み 0.5ℓ)／10a**と**G バランス DF 1 kg／10a**を灌水する。

肥大促進

肥大の最大のポイントは開花期にある。蕾～開花～結実の間に光合成促進して、花の樹液濃度を上げる。

肥大促進に**笑顔 1,000 倍(又は、天地の恵み 500 倍)**と**サンミネーラ 10,000 倍**を開花期に3回、散布する。

果実肥大期の肥大促進に**K 元気サポート 250g(又は、デコナル 500 cc)／10a**と**サンミネーラ 50 cc／10a**を1ヶ月に2回灌水する。

着色促進

着色を促進するには出来る限り日中温度を上げて、積算温度が上がるように管理誘導する。

着色促進に**笑顔 1,000 倍(天地の恵み 500 倍)**と**サンミネーラ 10,000 倍**を着色が進むまで連続散布する。

病害対策

近日点ではうどんこ病やかび病など病害の発生が比較的少ない。

窒素消化促進に**時を越えた贈り物 2,000 倍**と**酸カル 4,000 倍**と**サンミネーラ 10,000**を防除時に混用する。

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥 3～5 kg／10a

時を越えた贈り物(又は、天地の恵み) 100～200 cc／10a

サンミネーラ 50～100 cc／10a

バイオアクトTS 70～100 cc／10a

5～7日毎に灌注、散水する場合

※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりに

シリアップ 100～200 cc、夢源の雫 20～30 cc、海藻のエキス 50～100 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)